

資料1

令和7年度第1回 千葉市病院運営委員会

令和6年度 決算の状況等について

令和7年10月6日
千葉市病院局

本日の内容

1. 令和6年度決算報告【資料1】
2. 本年度経営状況（7月末現在）【同上】
3. 今後の取組み【同上】

令和6年度決算報告 ~収支~

- 本業である医業収支が対前年度で▲10億円
- 新型コロナウイルス感染症関連補助金の縮減・廃止
▲4.1億円

(億円)					
病院事業全体	R2	R3	R4	R5	R6
医業収支 (医業収支比率)	▲ 56.2 (73.0%)	▲ 45.8 (78.7%)	▲ 50.4 (77.1%)	▲ 55.8 (76.1%)	▲ 65.6 (74.1%)
+ 一般会計繰入金	+41.6	+38.2	+41.3	+36.1	+42.2
+ コロナ補助金	+19.1	+27.0	+19.3	+4.1	-
経常収支 (経常収支比率)	+15.2 (107.1%)	+27.8 (112.7%)	+18.1 (108.1%)	▲ 5.8 (97.5%)	▲ 11.3 (95.6%)

※医業収支 = 入院・外来収益等・給与費・材料費・経費・減価償却費等

経常収支 = 医業収支 + 一般会計繰入金 + コロナ補助金 + 減価償却見合収益等 - 利息等

令和6年度決算報告 ~病院事業全体~

- 医業収益は、+10億円。H23年度(全部適用) 以降最大
- 医業費用は、+20億円。職員増や給与改定による給与費の増、材料費の増による

病院事業全体	R2	R3	R4	R5	R6	対前年	(百万円、税込)
医業収益	15,233	16,929	17,015	17,785	18,807	1,022	
うち入院収益	10,752	12,159	12,215	12,763	13,584	821	
うち外来収益	4,172	4,444	4,518	4,756	4,942	186	
医業費用	20,855	21,505	22,055	23,362	25,372	2,010	
うち給与費	11,120	11,296	11,643	12,065	13,717	1,652	
うち材料費	4,235	4,758	4,646	5,190	5,473	283	
うち経費	3,864	4,263	4,596	4,553	4,644	91	
うち減価償却費	1,585	1,126	1,102	1,486	1,468	▲ 18	
医業収支	▲ 5,622	▲ 4,576	▲ 5,040	▲ 5,577	▲ 6,565	▲ 988	
医業外収益	7,512	7,801	7,312	5,441	5,666	225	
うち一般会計繰入金	4,156	3,823	4,127	3,605	4,216	611	
うち補助金	2,057	2,850	2,133	597	156	▲ 441	
医業外費用(支払利息等)	374	442	459	448	232	▲ 216	
経常収支	1,516	2,783	1,813	▲ 584	▲ 1,131	▲ 547	
純損益	1,157	2,749	1,633	▲ 656	▲ 1,258	▲ 602	

令和6年度決算報告 ~人員~

- R6年度は、働き方改革への対応（夜間交替制勤務、育児短時間勤務など）、青葉病院の成人精神科病棟の再開、新病院を見据えた海浜病院の診療体制拡充などに伴い増員

(人)

病院事業	R3.3 年度末	R4.3 年度末	R5.3 年度末	R6.3 年度末	R7.3 年度末	増減
医師	146	149	150	155	160	+5
うち青葉病院	76	79	74	78	80	+2
うち海浜病院	70	70	76	77	80	+3
看護職員	652	644	640	699	757	+58
うち青葉病院	361	347	343	354	388	+34
うち海浜病院	291	297	297	345	369	+24
コメディカル	165	171	181	196	207	+11
うち青葉病院	97	101	104	111	111	+0
うち海浜病院	68	70	77	85	96	+11
事務	92	100	99	99	102	+3
合 計	1,055	1,064	1,070	1,149	1,226	+77

令和6年度決算報告 ~青葉病院①~

- ・ 入院・外来収益はプランの目標を上回るもの、患者数は目標に届かず
- ・ 救急搬送件数・手術件数は、4年連続で増加。目標を上回る。

青葉病院	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R6目標
入院収益 (一般)	64.3	54.6	57.3	61.6	66.5	68.9	66.5 億円
病床稼働率 (一般)	85.7	76.1	79.7	79.8	79.7	83.7	84.6 %
入院延患者数 (一般)	96,242	85,246	89,271	89,437	89,563	93,793	95,057 人
入院診療単価 (一般)	66,877	63,992	64,143	68,900	74,289	73,430	70,000 円
新規入院患者数 (一般)	7,692	6,882	6,891	6,692	6,748	7,323	7,600 人
外来収益	27.0	26.4	27.4	28.1	29.3	31.0	26.4 億円
外来延患者数	208,285	185,773	195,785	192,223	186,615	189,692	188,214 人
外来診療単価	12,944	14,187	13,986	14,605	15,723	16,355	14,000 円
救急搬送件数	4,528	3,862	3,922	4,366	4,449	4,978	3,700 件
手術件数	3,261	2,495	2,837	3,046	3,085	3,282	3,000 件

※病床利用率 = 退院患者数含む。一般 = 感染症・精神病床を除く

令和6年度決算報告 ~青葉病院②~

- 入院収益は、主に整形外科、精神科で増。感染症内科、外科で減。
- 外来収益は、主に内科で増。
- 新型コロナウイルス感染症関連補助金 ▲2.4億円

(百万円、税込)

青葉病院	R2	R3	R4	R5	R6	対前年
医業収益	8,871	9,510	9,781	9,991	10,395	404
うち入院収益	6,069	6,597	6,833	6,909	7,135	226
うち外来収益	2,636	2,738	2,807	2,934	3,102	168
医業費用	11,861	12,112	12,243	12,698	13,543	845
うち給与費	6,134	6,124	6,171	6,146	6,867	721
うち材料費	2,985	3,236	3,204	3,527	3,651	124
うち経費	1,942	2,077	2,198	2,266	2,282	16
うち減価償却費	777	639	634	719	707	▲ 12
医業収支	▲ 2,989	▲ 2,603	▲ 2,462	▲ 2,707	▲ 3,148	▲ 441
医業外収益	4,278	4,287	3,738	2,738	2,854	116
うち一般会計繰入金	2,516	2,323	2,213	1,774	2,125	351
うち補助金	1,081	1,287	904	300	49	▲ 251
医業外費用(支払利息等)	318	386	384	234	202	▲ 32
経常収支	971	1,299	892	▲ 203	▲ 496	▲ 293
純損益	655	1,330	788	▲ 233	▲ 578	▲ 345

※病床利用率 = 退院患者数含む。一般 = 感染症・精神病床を除く

令和6年度決算報告 ~海浜病院①~



- ・ 入院収益、入院患者数、外来収益はプランの目標を上回るも外来患者数はプランの目標を下回った。
- ・ 病床稼働率・入院患者数はH28年度以降最大。
- ・ 救急搬送件数・手術件数は、目標を上回る。

海浜病院	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R6目標
入院収益	47.6	46.8	55.6	53.8	58.5	64.5	58.6 億円
病床稼働率	63.4	57.8	63.8	59.1	67.9	71.7	69.3 %
入院延患者数	68,009	61,843	68,192	63,193	72,824	76,700	74,124 人
入院診療単価	70,015	75,719	81,564	85,173	80,386	84,080	79,000 円
新規入院患者数	7,923	7,050	7,775	7,647	8,477	8,894	8,000 人
外来収益	17.4	15.4	17.1	17.1	18.2	18.4	17.5 億円
外来延患者数	136,097	113,366	121,887	125,237	123,337	124,154	125,286 人
外来診療単価	12,762	13,557	13,992	13,661	14,772	14,820	14,000 円
救急搬送件数	4,762	3,808	4,377	5,617	6,645	6,316	5,000 件
手術件数	2,410	2,219	2,396	2,417	2,719	2,842	2,400 件

※病床利用率 = 退院患者数含む。

令和6年度決算報告 ~海浜病院②~

- 入院収益は、主に内科・小児科・整形外科で増。産科・婦人科で減
- 外来収益は主に外科、放射線治療科で増。新生児科・小児科で減
- 新型コロナウイルス感染症関連補助金 ▲1.7億円

(百万円、税込)

海浜病院	R2	R3	R4	R5	R6	対前年
医業収益	6,362	7,419	7,235	7,794	8,412	618
うち入院収益	4,683	5,562	5,382	5,854	6,449	595
うち外来収益	1,537	1,705	1,711	1,822	1,840	18
医業費用	8,994	9,393	9,813	10,664	11,829	1,165
うち給与費	4,986	5,173	5,472	5,919	6,850	931
うち材料費	1,250	1,522	1,443	1,663	1,822	159
うち経費	1,922	2,186	2,397	2,287	2,362	75
うち減価償却費	808	487	468	767	761	▲ 6
医業収支	▲ 2,632	▲ 1,973	▲ 2,578	▲ 2,870	▲ 3,417	▲ 547
医業外収益	3,233	3,514	3,574	2,703	2,812	109
うち一般会計繰入金	1,640	1,499	1,914	1,831	2,091	260
うち補助金	976	1,563	1,229	297	107	▲ 190
医業外費用(支払利息等)	56	57	75	214	30	▲ 184
経常収支	544	1,484	921	▲ 381	▲ 635	▲ 254
純損益	502	1,419	845	▲ 423	▲ 680	▲ 257

- ・ 紹与費、経費、委託費の比率は、プランの目標に比して高い水準
- ・ 薬品費の対医業収益比率は減少・診療材料費の対医業収益比率は増加。いずれもプランの目標に届かず

病院事業全体	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R6目標
医業収益	163.6	152.3	169.3	170.2	177.8	188.1	175.8
給与費対医業収益比率	66.6	73.0	66.7	68.4	67.8	72.9	65.8
薬品費対医業収益比率	17.5	18.8	18.6	18.4	19.5	19.2	17.9
診療材料費対医業収益比率	8.6	8.9	9.4	8.8	9.6	9.8	9.5
経費対医業収益比率	24.2	25.4	25.2	27.0	25.6	24.7	24.4
委託費対医業収益比率	14.3	15.1	15.2	16.4	15.8	15.2	14.4

本年度経営状況 ~青葉病院~

- 医業収益、医業費用はともに増加。
- 救急搬送件数は前年度を下回るも、手術件数、病床稼働率は増加。

青葉病院	R6	R7見込	前年比	R6.4-7	R7.4-7	同期比	
医業収益	104.0	109.7	+5.5%	32.8	34.9	+6.4%	億円
医業費用	135.4	143.0	+5.6%	35.0	37.2	+6.3%	億円
医業収支	▲ 31.4	▲ 33.3	—	▲ 2.2	▲ 2.3	-	億円
病床稼働率 (一般)	83.7	—	—	78.4	81.4	+3.0p	%
入院診療単価 (一般)	73,038	—	—	69,070	74,010	+7.2%	円
新規入院患者数 (一般)	7,323	—	—	2,395	2,404	+0.4%	人
救急搬送件数	4,978	—	—	1,591	1,459	▲ 8.3%	件
手術件数	3,282	—	—	1,058	1,089	+2.9%	件

※医業費用には本部分を含む

本年度経営状況 ~海浜病院~

- 医業収益、医業費用はともに増加。
- 新規入院患者数・病床稼働率は、前年度に比べ増加
- 救急搬送件数、手術件数はともに増加。

海浜病院	R6	R7見込	前年比	R6.4-7	R7.4-7	同期比	
医業収益	84.1	88.4	+5.1%	28.8	28.9	+0.3%	億円
医業費用	118.3	129.0	+9.0%	31.6	33.7	+6.6%	億円
医業収支	▲ 34.2	▲ 40.6	-	▲ 2.8	▲ 4.8	-	億円
病床稼働率	71.7	-	-	71.4	73.4	+2.0p	%
入院診療単価	84,080	-	-	82,376	85,160	+3.4%	円
新規入院患者数	8,894	-	-	3,044	3,189	+4.8%	人
救急搬送件数	6,316	-	-	2,229	2,334	+4.7%	件
手術件数	2,842	-	-	956	1,037	+8.5%	件

※医業費用には本部分を含む

- 令和6年度決算は千葉市立病院改革プラン（第5期）の最終年度。
プランで掲げた目標と実績については以下のとおり

< 病院事業全体 >

○目標を達成できた項目

- ・入院収益
- ・入院診療単価
- ・外来収益
- ・外来患者数
- ・外来診療単価
- ・紹介患者数
- ・救急搬送件数
- ・手術件数

✗目標を達成できなかった項目

- ・医業収支
- ・医業収支比率
- ・経常収支
- ・経常収支比率
- ・病床稼働率
- ・入院患者数
- ・給与費対医業収益比率
- ・薬品費対医業収益比率
- ・診療材料費対医業収益比率
- ・経費対医業収益比率
- ・委託費対医業収益比率

・目標達成状況（詳細）

項目	単位	青葉			海浜			全体		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
医業収支	(百万円)	△ 2,824	△ 3,148	×	△ 1,978	△ 3,417	×	△ 4,802	△ 6,565	×
医業収支比率	(%)	77.7	76.8	×	79.7	71.1	×	78.5	74.1	×
経常収支	(百万円)	272	△ 496	×	77	△ 635	×	349	△ 1,131	×
経常収支比率	(%)	102.1	96.4	×	100.8	94.6	×	101.5	95.6	×
入院収益	(百万円)	7,024	7,135	○	5,856	6,449	○	12,880	13,584	○
病床稼働率（※）	(%)	84.6	83.7	×	69.1	71.7	○	75.2	75.0	×
入院患者数（※）	(人)	95,057	93,793	×	74,124	76,700	○	182,186	181,331	×
入院診療単価（※）	(円)	70,000	73,430	○	79,000	84,080	○	70,696	74,913	○

病院改革プランの目標値と実績③

項目	単位	青葉			海浜			全体		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
外来収益	(百万円)	2,635	3,102	○	1,754	1,840	○	4,389	4,942	○
外来患者数	(人)	188,214	189,692	○	125,286	124,154	×	313,500	313,846	○
外来診療単価	(円)	14,000	16,355	○	14,000	14,820	○	14,000	15,748	○
給与費対医業収益比率	(%)	64.9	66.1	×	66.9	81.4	×	65.8	72.9	×
薬品費対医業収益比率	(%)	23.8	26.4	×	10.4	10.3	○	17.9	19.2	×
診療材料費対医業収益比率	(%)	9.8	8.7	○	9.1	11.2	×	9.5	9.8	×
経費対医業収益比率	(%)	21.6	22.0	×	27.9	28.1	×	24.4	24.7	×
委託費対医業収益比率	(%)	13.3	13.7	×	15.8	17.2	×	14.4	15.2	×
紹介患者数	(人)	9,700	10,263	○	8,640	8,623	×	18,340	18,886	○
救急搬送件数	(件)	3,700	4,978	○	5,000	6,316	○	8,700	11,294	○
手術件数	(件)	3,000	3,282	○	2,400	2,842	○	5,400	6,124	○

※「病床稼働率」「入院患者数」「入院診療単価」については青葉病院は一般分を記載

次期プラン（R8～R10）の策定を今年度中に予定

○ 引き続き各科の特色を活かす

- ・ 内科 血液内科、甲状腺副甲状腺センター
- ・ 整形外科 外傷・脊椎など幅広い手術症例
- ・ 外科 腹腔鏡下ヘルニア
- ・ 泌尿器科 前立腺肥大、尿路結石
- ・ 産婦人科 子宮鏡下手術
- ・ 児童精神科 全国的にも数少ない専門施設

○ 市内に入院需要のある部門のさらなる強化

- 耳鼻いんこう科
 - 手術件数、入院患者の増加
 - 甲状腺がん、副甲状腺腫、副鼻腔炎、喉頭ポリープ、鼓室形成術
- 皮膚科
 - 入院可能な施設は青葉病院のみ
 - 帯状疱疹、乾癬、蜂窩織炎、重症薬疹、水疱症、褥創感染

令和7年5月に、千葉大学病院と医療協定を締結し、患者の転院搬送に関する連携を本格的に開始

- 4月以降、内科29件、整形外科7件の受入。応需率は83.7%。（令和7年9月22日時点）
- 外科系診療科での連携も開始予定
- 市立病院間でも強みを活かした連携を検討中

骨の健康センター開設

整形外科と代謝内科が地域医療機関と連携し、骨の健康維持改善を目指す

- ほねつよ外来
 - 骨粗鬆症による骨折予防
- 地域との連携・啓発
 - かかりつけ医と連携し骨粗鬆症の継続治療体制強化
 - 市民向けの予防啓発・早期治療介入

感染症指定医療機関としての責務を維持し、新型コロナウイルス感染症患者などの受入を継続

- ・ 新型コロナ患者は、他院での受け入れは十分とは言えず、青葉病院に集中する傾向
- ・ 夏季は、月30人の新入院患者を受け入れ
- ・ 結核、麻疹等患者の受入要請にも応える

○ 小児科

- ・地域小児科センター 24時間365日ER体制
千葉市だけでなく、市原市、習志野市からも受け入れ
- ・R6年度 小児救急車受入件数 2,201件
- ・小児科専攻医 8名 千葉県(全体24名)の1/3を養成

○ 産科・婦人科

- ・地域周産期母子医療センター
R6年度 分娩件数 547件 (千葉市総分娩数の約 10%)
母体搬送受入件数 123件
(千葉市内受け入れ可能施設: 千葉大学附属病院、当院)
- ・婦人科手術の増加を目指す

○ 新生児科

- ・県内最大のNICU（新生児集中治療室）21床
(R6年度稼働率：89.6%)
- ・小児科専攻医 定期的に新生児科で研修

○ 脳神経外科

- ・R5年度より一次脳卒中センター認定
脳卒中診療件数 R4年度：57件
R5年度：254件
R6年度：270件
- ・24時間365日体制で脳卒中専門の集中治療を行う脳卒中集中治療室（SCU）開設を目指す

○ 救急科

- ・ R5より患者搬送車による迎え搬送の強化
R6：376件/年 (R5：254件/年)
- ・ R6年度救急車受入件数：6,316件 (R5年度：6,645件)
- ・ 今後、救急科医師増員を図り、さらなる救急医療体制の強化を目指す

○ 整形外科

- ・ R6 入院手術（大腿骨骨折等）再開。
→整形外科専門医研修施設に再認定。
- ・ R7 脊椎脊髄外科専門医が加わり、脊椎脊髄手術を開始。
以後段階的に、整形外科医の増員予定。

○がん診療の強化 (新病院にむけて)

- ・肺がん R8 呼吸器内科、呼吸器外科新設
- ・前立腺がん R8 泌尿器科診療体制の強化
ロボット手術の導入
- ・骨転移 放射線治療に加え、脊椎外科専門医による手術が可能に
- ・放射線治療の強化
R8年1月より常勤の放射線治療専門医が赴任予定

○地域医療連携の強化と広報の充実（集患）

集患プロジェクトミーティング

開業医訪問、医療連携カンファレンス（WEBも活用）

市民公開講座、かかりつけ医との連携周知チラシ作成

○薬品費、診療材料費、委託費等の削減

価格交渉、採用品の切替え、契約方法の見直し等

材料関連メーカー・ディーラー交渉・切り替え

○医療機器購入費の適正化

ベンチマークを活用した、他病院との比較による適正な価格での調達

必要な機能を満たす機種が2機種以上ある場合には2機種以上の選定を原則

年度末に、直近5年間で購入した医療機器の稼働状況及び収支状況を調査

○国に対する要望

物価・賃金の上昇に見合った診療報酬改定の速やかな実施、国による補助や新たな交付金の創設などの緊急支を国に要望。

- 〔九都県市首脳会議による要望（4月）〕
- 〔千葉市独自要望（6月）〕
- 〔指定都市市長会による要望（7月）〕

公立病院の資金繰りの支援と経営改善を目的として設けられた病院事業債（経営改善推進事業）の柔軟な運用等について千葉市病院局から国へ要望。（9月18日）

○経営状況と危機感の共有

幹部だけでなく各診療科の医師や看護師長等とも厳しい経営状況を共有。経営会議等で収支状況を定期的に報告、院長から現場へ現況の危機感を共有。

新病院の整備状況～病院概要～

築40年を経過した海浜病院に代わり、将来にわたって市民に安心で質の高い医療を提供するため、海浜病院の機能を基盤とした少子超高齢社会に求められる新病院を移転新築



外観イメージ（花見川通り側）



[開院時期] 令和8年秋開院予定

[場所] 千葉市美浜区若葉3丁目

[病床数] 現 293床 → 新 349床

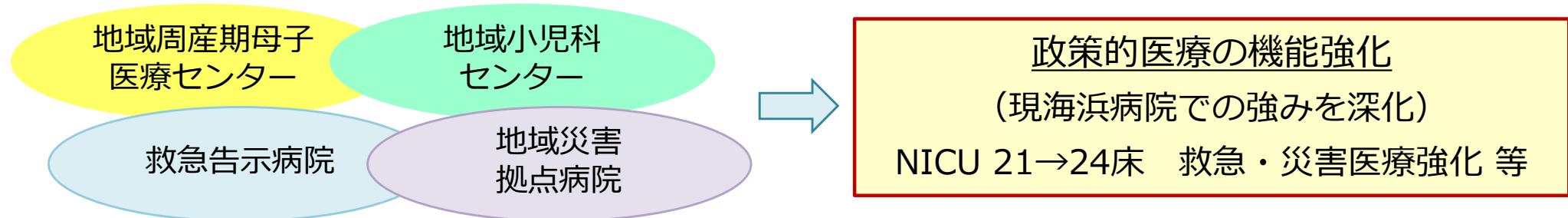
[基本方針]

- ・胎児から高齢者まで切れ目のない医療の提供
- ・がん診療体制の強化
- ・救急医療、災害医療、感染対策の強化

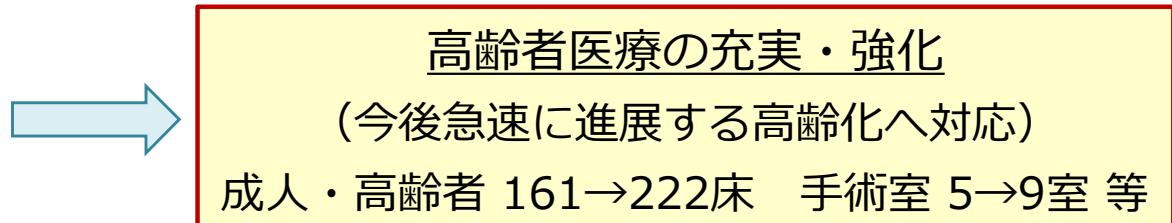
新病院の病床数

病床機能	現病院	新病院	増減	備考
成人・高齢者病床	161床	222床	61床	高齢者医療対応のため増床
周産期・小児・移行期病床	132床	127床	▲5床	少子化を考慮しつつも、資源と機能を集約し、引き続き中核施設として整備
合計	293床	349床	56床	

新病院における機能強化



超高齢社会への対応するため、増加が見込まれる循環器・脳神経・整形外科等の疾患やがん診療など、幅広い疾患に対応できる診療体制を整備

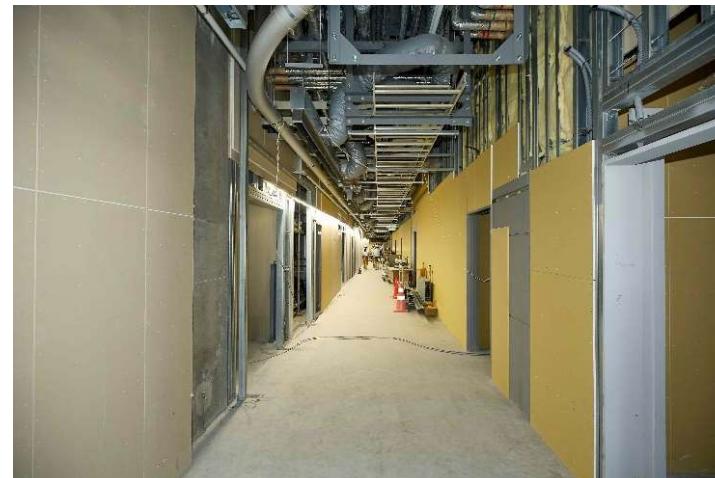


新病院の整備状況～スケジュール～

- 令和5年12月に工事請負契約を締結し、建設工事着手
- 躯体工事が終わり、現在は内外装の仕上および設備工事を施工中
- 令和8年秋の開院に向け全体計画に沿って着実に工事を進行中



外部工事施工状況



本体棟1階内装工事施工状況

項目	R 6年度				R 7年度				R 8年度			
建設工事	基礎、免震層				上部躯体（1～5階）				竣工			
					内外装、設備、外構							
医療機器整備 什器備品整備					調達（仕様検討、発注、契約）					開院 10月予定		
					※ 大型医療機器から順次調達				搬入			